

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 343

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	栃木市役所 本庁舎	住 所	栃木市万町 9-25
建築年	平成 2 年（築年数 35 年）	構造・階数	SRC 造・6 階
延床面積	23,542.67 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	6,155.10 m ² （うち借地面積 603.55 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・市庁舎として利用		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	160,439,534	144,158,358	241,205,540	194,722,041	204,639,440
歳 入(B)	44,386,302	47,192,978	61,523,268	53,873,461	55,338,598
コスト(A)-(B)	116,053,232	96,965,380	179,682,272	140,848,580	149,300,842

3. 施設の状態

点検・診断結果	よく管理されているので目視の限り大きな不具合箇所はありませんが、普段使用しない避難用の階段の照明の不点灯及び非常照明の電池切れで点灯しない箇所が多数あります。建物が長期的に安全・快適に使用できるよう、専門点検業者による指摘事項の対応を実施してください。		
大規模改修年度	R5	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	屋上防水工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・将来的に残していく施設（機能）であることから、長期営繕計画を立て適正に管理し、施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・令和 6 年度は、エレベーター 1, 2 号機の改修工事を実施。今後も計画的に設備更新を進め長期的に利用する。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 344

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	栃木市役所 本庁舎 立体駐車場	住 所	栃木市万町 9-25
建築年	平成 2 年（築年数 35 年）	構造・階数	RC 造・7 階
延床面積	16,608.24 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	3,748.56 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・利用台数 321,030 台（北側入口のみ、公用車含む）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	2,499,042	4,678,790	2,564,382	860,035	8,704,960
歳 入(B)	15,214	17,954	65,101	24,044	22,328
コスト(A)-(B)	2,483,828	4,660,836	2,499,281	835,991	8,682,632

3. 施設の状態

点検・診断結果	目視の限り特に大きな不具合箇所はありませんが、整圧器室屋根やスプリンクラーボックス、天井煙感知器など鉄を使用している部品のさびが散見されます。 建物が安全・快適に使用できるよう、専門点検業者による指摘事項の対応を実施してください。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・将来的に残していく施設（機能）であることから、長期営繕計画を立て適正に管理し、施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・入庫する車と出庫する車が同じ通路を使用するため、事故を誘発しやすい。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 345

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	大平総合支所 本館	住 所	栃木市大平町富田 558
建築年	昭和 34 年（築年数 66 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,124.46 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	3,959.14 m ² （うち借地面積 3,959.14 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	大平地域づくり推進課
利用状況	・ 1 階大平地域づくり推進課 13 人 大平地域包括支援センター7 人 ・ 窓口届出、証明書、申請受付等 43,893 件		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	10,234,713	8,655,200	11,389,243	29,646,451	9,204,545
歳 入(B)	99,643	116,501	105,462	123,936	129,459
コスト(A)－(B)	10,135,070	8,538,699	11,283,781	29,522,515	9,075,086

3. 施設の状態

点検・診断結果	アスファルト舗装スロープクラックが発生しているため修繕が必要。 床組摩耗によるきしみ、床材の浮き・剥離・クラックが見受けられるため修繕が必要。 壁にクラックが多数あり。また梁にクラックがあるため早急な修繕が必要。 天井漏水跡が多数ありのため調査の上修繕が必要。またクラックが多数ありのため修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・ 総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・ 全体的に施設の老朽化が進んでいる。 ・ 2 階躯体梁の亀裂、外壁の亀裂等。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 346

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	大平総合支所 新館	住 所	栃木市大平町富田 558
建築年	昭和 52 年（築年数 48 年）	構造・階数	S 造・3 階
延床面積	1,213.99 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	大平地域づくり推進課
利用状況	・大平地域づくり推進課 8 人 ・2 階第 1、2、3 会議室（供用）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
歳 入(B)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	ブロック塀・控え壁に破損及びクラックが発生しているため修繕が必要。 非常用照明が点灯しないため修繕が必要。 排煙窓に手動開放装置の故障が見受けられるので修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・全体的に施設の老朽化が進んでいる。 ・東側カーテンウォール部からの雨漏り、南側外壁の劣化による塗膜剥離、渡り廊下部分の屋上ドレン部分からの雨漏り。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 347

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	大平総合支所 別館	住 所	栃木市大平町富田 558
建築年	昭和 58 年（築年数 42 年）	構造・階数	S 造・3 階
延床面積	1,051.12 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	大平地域づくり推進課
利用状況	・ 1 階運転手控室、車庫、書庫 ・ 2 階書庫（総務人事課） ・ 3 階書庫（総務人事課）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
歳 入(B)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明が点灯不良であるため修繕が必要。 数ヶ所の照明器具が点灯不良【球切れ】であるため修繕が必要。 漏水跡が多数あるため調査の上修繕が必要。 排気口屋外フードにサビが見受けられるため修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・ 総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・ 全体的に施設の老朽化が進んでいる。 ・ 外部鉄部（非常階段・手すり等）塗装剥離、外壁（ALC版）亀裂、1 階及び 3 階書庫内雨漏り。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 348

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	藤岡総合支所 本館／付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1022-5
建築年	昭和 35 年（築年数 65 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	1,136.66 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,788.42 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	藤岡地域づくり推進課
利用状況	・ 1 階藤岡地域づくり推進課市民係、保健福祉係藤岡地域包括支援センター ・ 2 階藤岡地域づくり推進課地域づくり推進係 ・ 3 階事務室（倉庫）会議室書庫		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	4,614,187	4,991,801	6,503,518	6,727,675	6,432,521
歳 入(B)	392,028	323,592	273,842	307,395	243,175
コスト(A)－(B)	4,222,159	4,668,209	6,229,676	6,420,280	6,189,346

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明の点灯不良が多数見られる。早急な対応が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の令和 7 年度から実施を予定しており、庁舎移転完了までの間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・経年劣化等による建物全体の老朽化が進んでいる。また、雨漏りが発生する個所が多数あり修繕の必要がある。 ・総合支所複合化事業の実施予定が決まったが、現施設をさらに長期的に利用するため、安全対策等についても検討し、改修が必要となる。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 349

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	藤岡総合支所 新館(旧議会棟)	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1022-5
建築年	昭和 56 年（築年数 44 年）	構造・階数	SRC 造・3 階
延床面積	1,186.14 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	642.57 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	藤岡地域づくり推進課
利用状況	・1 階駐車場 ・2 階事務室（倉庫）会議室 ・3 階旧議場		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
歳 入(B)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明の点灯不良及び避難誘導灯の不具合が多数見られる。早急な処置を要する。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の令和 7 年度から実施を予定しており、庁舎移転完了までの間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・経年劣化等による建物全体の老朽化が進んでいる。 ・総合支所複合化事業の実施予定が決まったが、現施設をさらに長期的に利用するため、安全対策等についても検討し、改修が必要となる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 350

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	藤岡総合支所 別館	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1022-5
建築年	平成 4 年（築年数 33 年）	構造・階数	S 造・3 階
延床面積	715.51 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	藤岡地域づくり推進課
利用状況	・ 1 階藤岡地域づくり推進課地域づくり推進係藤岡土地改良区 ・ 2 階事務室（書庫）会議室 ・ 3 階書庫		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
歳 入(B)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の令和 7 年度から実施を予定しており、庁舎移転完了までの間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・経年劣化等による建物全体の老朽化が進んでいる。また、雨漏りが発生する個所が多数あり修繕が必要である。 ・総合支所複合化事業の実施予定が決まったが、現施設をさらに長期的に利用するため、安全対策等についても検討し、改修が必要となる。
--

1. 施設概要

カルテ No. 351

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	藤岡総合支所 職員福利棟	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1022-5
建築年	昭和 57 年（築年数 43 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	151.80 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	藤岡地域づくり推進課
利用状況	・職員休憩室書庫		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
歳 入(B)	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む	本館に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	屋上シート防水材が広範囲で破れ、雨漏りが発生している。その影響で直下の部屋で天井材に影響が出ている。落下崩落の可能性もあるため、早急な処置が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の令和 7 年度から実施を予定しており、庁舎移転完了までの間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・経年劣化等による建物全体の老朽化が進んでいる。また、雨漏りが発生する個所が多数あり修繕が必要である。	
・総合支所複合化事業の実施予定が決まったが、現施設をさらに長期的に利用するため、安全対策等についても検討し、改修が必要となる。	

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 352

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	都賀総合支所／付属棟含む	住 所	栃木市都賀町原宿 573
建築年	令和 6 年（築年数 1 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	2,565.66 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	9,112.54 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	都賀地域づくり推進課
利用状況	・都賀地域づくり推進課：19 名（うち正職員 18 名、会計年度 1 名） 都賀地域包括支援センター係：5 名（うち正職員 2 名、出向 1 名、会計年度 2 名） ・社会福祉協議会都賀支所：5 名		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)				0	3,482,424
歳 入(B)				0	0
コスト(A)－(B)	0	0	0	0	3,482,424

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	A
方 針	施設の適正な維持管理に努める。		

5. 課題

・現在、特になし。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 353

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	旧都賀総合支所 庁舎／付属建物 含	住 所	栃木市都賀町家中 5982-1
建築年	昭和 33 年（築年数 67 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	2,050.69 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	2,550.64 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	都賀地域づくり推進課
利用状況	・都賀地域づくり推進課：15 名（うち正職員 15 名） 都賀地域包括支援センター係：5 名（うち正職員 2 名、出向 1 名、会計年度 2 名） ・2 階 都賀町土地改良区：3 名		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	3,739,787	3,636,639	4,704,423	4,959,308	4,685,184
歳 入(B)	85,340	380	380	380	380
コスト(A)-(B)	3,654,447	3,636,259	4,704,043	4,958,928	4,684,804

3. 施設の状態

点検・診断結果	【庁舎】屋上防水シートの剥離・欠損が有る。改善が必要。 内壁仕上ボードの欠損が有る。修繕が望ましい。 【別館】2 階廊下非常用照明の不点灯（器具無し及び点灯不可）有り。改善が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	A
方 針	・都賀総合支所複合化計画により廃止する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 354

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	都賀総合支所別館（旧都賀図書館）	住 所	栃木市都賀町原宿 535
建築年	昭和 62 年（築年数 38 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,129.88 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,676.00 ㎡（うち借地面積 0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	生涯学習課
利用状況	令和 6 年 9 月まで 図書館 ・来館者数 14,260 人 ・総貸出数 38,072 点（団体貸出を含む） ・自主事業 6 回 84 人（定期事業除く） 令和 7 年 4 月 1 日現在 利用団体 ・シルバー人材センター北部事務所兼事業所（常駐あり） ・栃木市教育支援センターすずかぜ教室（常駐あり） ・栃木市図書館都賀館閉架書庫（常駐なし）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	903,435	528,793	959,927	948,423	730,902
歳 入(B)	0	0	0	0	155,228
コスト(A)-(B)	903,435	528,793	959,927	948,423	575,674

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階 読書コーナー・開架書庫コーナーの誘導灯が点灯不可及び点滅状態となっている。改善が必要。 全館において非常用照明の点灯不可及び照度不足がある。改善が必要。 2 階排煙窓の開閉不良あり。改善が必要。		
大規模改修年度	R15	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	内壁、屋根の修繕		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・当施設は耐震基準を満たしており、複合施設に図書館機能移転後も適切な施設利用に努める。 ・大規模修繕が必要とされた場合は、施設利用について検討する。 ・令和 8 年 2 月までに利用部分の LED 化を実施。		

5. 課題

・昭和 62 年建設のため、老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 355

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	旧都賀歴史民俗資料館／都賀総合支所別館内	住 所	栃木市都賀町原宿 535
建築年	昭和 62 年（築年数 38 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	300.30 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・ 令和 6 年 9 月末をもって閉館。 ・ 開館日数 163 日、入館者数 450 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	全館において非常用照明の点灯不可及び照度不足があるので、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・ 市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・ 展示室と展示室収蔵庫の間の壁にひび割れが生じており、修繕する必要がある。
--

1. 施設概要

カルテ No. 356

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	西方総合支所 庁舎	住 所	栃木市西方町本城 1
建築年	昭和 55 年（築年数 45 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,985.66 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	9,710.06 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	西方地域づくり推進課
利用状況	栃木市民の利用に供するとともに、行政事務を行っている。 （地域自治、防災、生活環境、産業等）		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	11,513,984	15,658,681	22,364,094	21,304,200	19,708,829
歳 入(B)	4,311,630	8,537,766	13,422,945	12,078,734	11,776,565
コスト(A)-(B)	7,202,354	7,120,915	8,941,149	9,225,466	7,932,264

3. 施設の状態

点検・診断結果	全室において、非常用照明の点灯不可が目立つ。修繕が必要。 屋上伸縮目地の変形・浮きがある。改修が必要。 外部通路タイルの割れ、不陸多数あり。修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方角性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・総合支所複合化事業の延期により、老朽化した施設をさらに長期的に使用するため、改修等が必要となる可能性がある。
・耐震性もないことから、耐震性への対応も必要である。
・統合又は規模縮小の方角性が決定した場合は、地元説明会の開催時期について検討する必要がある。
・西方公民館と併設していることから併せて検討する必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 357

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	西方総合支所別館	住 所	栃木市西方町元 347-1
建築年	昭和 60 年（築年数 40 年）	構造・階数	SRC 造・2 階
延床面積	695.17 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,034.41 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	西方地域づくり推進課
利用状況	西方地域福祉施設として R5.12 から小倉堰土地改良区、R6.4 から社会福祉協議会西方支所及び高齢福祉事業（さくらホーム）が入居した。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	15,634,630	73,700
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	15,634,630	73,700

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R5	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	屋根防水工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・ 西方地域福祉関係施設として適切な維持管理を行い、長期的に活用する。		

5. 課題

・ 敷地に国有地があり、令和 2 年度に測量を行った。国有地の無償譲渡の機会に、譲渡手続きを行う。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 358

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	西方総合支所庁舎 車庫 3	住 所	栃木市西方町本城 1
建築年	昭和 55 年（築年数 45 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	70.00 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	西方地域づくり推進課
利用状況	・ 西方地域づくり推進課管理倉庫 ・ 西方地域づくり推進課、西方公民館の備品文化財関係倉庫として利用		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方角性及び目標

方 向 性	統合・複合化	進 捗 状 況	C
方 針	・ 総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・ 複合化事業が延期されたことに加え近年災害が増えていること、建物の老朽化が進んでいることから車庫が破損したときのことを考え、保管している備品等の移動先の検討及びスペースの確保が必要となる。 ・ 複合化するにあたり使用についての見直しを検討する必要がある。また、西方総合支所庁舎及び西方公民館と同一敷地内であることを考慮して検討する。
--

1. 施設概要

カルテ No. 359

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	西方総合支所庁舎 車庫倉庫	住 所	栃木市西方町本城 1
建築年	平成 29 年（築年数 8 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	218.70 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	西方地域づくり推進課
利用状況	・車庫西方地域づくり推進課供用車（1 台/2t ダンプ）、消防団西方方面隊専用車（2 台） ・倉庫西方地域づくり推進課、危機管理課の備品及び物品倉庫として利用		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・総合支所複合化事業の延期に伴い、その間は適切な維持管理を行う。 ・築年数が浅いことから、複合化事業の対象施設であっても車庫倉庫としての機能を残すため存続とする。		

5. 課題

・建築年次が平成 29 年度で耐震化もされている倉庫であることから、長期的に利用できるよう維持管理を行う必要がある。 ・複合化するにあたり使用についての見直しを検討する必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 360

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	岩舟総合支所 庁舎	住 所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年	平成 25 年（築年数 12 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	887.18 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	6,748.48 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・1 階、2 階・・・事務室		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	4,171,240	4,478,987	6,327,317	5,706,303	6,294,522
歳 入(B)	459,666	515,315	372,007	440,719	422,806
コスト(A)-(B)	3,711,574	3,963,672	5,955,310	5,265,584	5,871,716

3. 施設の状態

点検・診断結果	照明器具浮きが見受けられるため、修繕が必要。 非常用証明の点灯不良が見受けられるため、早急に修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・平成 25 年度に新築していることから、今後も活用できる施設として、老朽化等に対応すべく計画的に改修し、維持管理を行う。 ・老朽化が進んでいる他の用途の施設との複合化を検討する。		

5. 課題

・今後の施設のあり方を検討する。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 361

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	岩舟総合支所 旧東庁舎	住 所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年	昭和 34 年（築年数 66 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	369.33 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	369.33 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・倉庫、書庫		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	319,283	284,268	284,796	275,666	289,828
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	319,283	284,268	284,796	275,666	289,828

3. 施設の状態

点検・診断結果	照明器具の点灯不良及び異音が見受けられるため、修繕が必要。 感知器が浮いているため、早急に修繕が必要。 換気扇作動時に異音があるため、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	C
方 針	・当面は倉庫・書庫として使用するが、老朽化が進んでいることから、用途廃止に伴う取り壊しで検討する。		

5. 課題

・倉庫内の荷物の搬入先

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 362

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	岩舟総合支所 福利厚生棟	住 所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年	平成 10 年（築年数 27 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	127.71 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・職員休憩室、男子更衣室、同報系行政無線マシン室		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	28,914	28,914	28,914	25,142	31,399
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	28,914	28,914	28,914	25,142	31,399

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	C
方 針	・利用の少ない施設であることから、用途廃止を検討する。		

5. 課題

・今後の施設のあり方を検討する。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 363

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 1 庁舎		
施設名	岩舟総合支所 会議室棟	住 所	栃木市岩舟町静 5133-1
建築年	平成 24 年（築年数 13 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	368.74 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・ 会議室		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	376,200	755,856	277,200	277,200	523,050
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	376,200	755,856	277,200	277,200	523,050

3. 施設の状態

点検・診断結果	面戸板浮きがあり落下する危険性があるため、早急に修繕が必要。 給気口より雨水侵入の痕跡があるため、修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・平成 24 年度に新築していることから、今後も活用できる施設として、老朽化等に対応すべく必要な修繕等を行い、維持管理していく。 ・老朽化が進んでいる他の用途の施設との複合化を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 364

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	老人福祉センター泉寿園／老人福祉センター泉寿園内	住 所	栃木市今泉町 1-2-7
建築年	平成 3 年（築年数 34 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,224.85 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	4,616.16 ㎡（うち借地面積 0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	高齢介護課
利用状況	・利用者数 20,891 人（昨年比 1,435 人増） ・開館日数 296 日 ・開館時間 9:00～17:00		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	14,112,833	12,616,453	13,906,924	13,592,274	19,707,452
歳 入(B)	738,784	966,129	1,324,373	1,490,047	1,341,866
コスト(A)-(B)	13,374,049	11,650,324	12,582,551	12,102,227	18,365,586

3. 施設の状態

点検・診断結果	外壁にクラック及び塗膜剥離あり、修繕が必要。 天井に漏水跡。内壁クロス剥がれや仕上げの剥離、浴室タイルにクラックあり。修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・栃木地域内に 3 カ所ある老人福祉センターの統合を検討する。		

5. 課題

・施設が築後 25 年以上経過し、総体的には各機器・設備が経年劣化しており、故障が多い。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 365

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	いまいずみ児童館／老人福祉センター泉寿園内	住 所	栃木市今泉町 1-2-7
建築年	平成 3 年（築年数 34 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	143.53 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	子育て総務課
利用状況	・利用者数 10,456 人 ・1 日平均 35 人 【内訳】乳幼児 3,008 人 小学生 3,723 人 中学・高校生 586 人 大人 3,106 人 団体 33 人 ・行事回数 93 回参加者 1,335 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	168,760	125,385	180,445	539,805	177,500
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	168,760	125,385	180,445	539,805	177,500

3. 施設の状態

点検・診断結果	外壁にクラック及び塗装剥離あり修繕が必要		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・市内に複数ある児童館については、施設の集約化や複合化、適正配置を検討する。		

5. 課題

・泉寿園については、栃木地域内に 3 カ所ある老人福祉センターの統合を検討する。 ・児童館については、児童館機能のあり方（適正配置）について検討する。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 366

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	栃木第五地区コミュニティセンター／とちぎコミュニティプラザ内／附属建物含	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 12 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	897.29 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	5,773.59 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画	指定避難所	所管課	地域政策課
利用状況	大会議室 174 件 3,119 人 調理室 16 件 1,334 人 中会議室 1 237 件 3,137 人 中会議室 2 146 件 3,449 人 和室 1 77 件 1,950 人 和室 2 118 件 2,104 人 合計 768 件 15,093 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	132,205	61,310	404,697	57,460	73,263
歳 入(B)	51,735	90,370	81,055	101,659	18,190
コスト(A)-(B)	80,470	-29,060	323,642	-44,199	55,073

3. 施設の状態

点検・診断結果	経年による劣化がみられるが、大きな不具合は見られなかった。 外部では、東側インターロッキングブロックが表面剥がれによりガタついているためやり替えが望ましい。（今回対象外）。 非常用照明不点灯の為改善を要する。（11/4 最終確認）。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・とちぎコミュニティプラザにおいては、今後も活用していく施設であることから、長期営繕計画等を策定し適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

・備品等の老朽化が進んでいる。 ・複合施設のため、駐車場が不足している。 ・コミュニティセンター機能においては、市内各地区にある公民館等の集会施設を含め、施設のあり方（適正配置等）を検討する必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 367

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	はこのもり児童センター／とちぎ コミュニティプラザ内	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 12 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	695.65 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	子育て総務課
利用状況	・利用者数 15,542 人 ・1 日平均 53 人 【内訳】乳幼児 3,160 人 小学生 5,476 人 中学生 1,926 人 高校生 324 人 大人 4,656 人 ・行事回数 27 回参加者 1,330 人。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	15,288,636	16,882,125	18,791,023	33,455,999	81,293,127
歳 入(B)	109,205	97,534	117,374	96,312	81,031
コスト(A)-(B)	15,179,431	16,784,591	18,673,649	33,359,687	81,212,096

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明点灯不良が数か所、ランプが消失しているか所があるため修繕が必要。		
大規模改修年度	H26.3	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関庇防水改修工事 ・既存庇一部解体撤去 ・既存防水シート撤去 ・加硫系ゴムシート防水工事 ・庇改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・長期利用施設として、長期営繕計画等を策定し、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。 ・市内に複数ある児童館については、施設の集約化や複合化、及び適正配置について検討する。		

5. 課題

・複合施設で車での来訪者が多いが、駐車場が少ない。 ・施設の老朽化による修繕費の増加。 ・各種工事費が高額なため、個別計画を策定し早急に進めなければ、維持管理費が増加し続ける。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 368

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	地域子育て支援センター／とちぎ コミュニティプラザ内	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 12 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	179.91 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	子育て総務課
利用状況	・利用者数 7,848 人 ・日常活動（絵本タイム）1,874 人 ・定例活動（なかよしタイム 37 回・プチなかよしタイム 4 回・ほんわかタイム 12 回）894 人 ・特別活動（子育て講座・年中行事等）1,299 人 ・子育て相談 73 件		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	8,580	8,580	はこのもり児童 センターに含む	10,340	0
歳 入(B)	0	0	はこのもり児童 センターに含む	0	0
コスト(A)-(B)	8,580	8,580	0	10,340	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明点灯不良が数か所、ランプが消失しているか所があるため修繕が必要。		
大規模改修年度	H26.3	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関庇防水改修工事 ・既存庇一部解体撤去 ・既存防水シート撤去 ・加硫系ゴムシート防水工事 ・庇改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・長期利用施設として、長期営繕計画等を策定し、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。 ・子育て支援センターについては、子育て支援機能のあり方について検討する。		

5. 課題

・複合施設で車で来訪者が多いが、駐車場が少ない。 ・施設の老朽化による修繕費の増加。 ・各種工事費が高額なため、個別計画を策定し早急に進めなければ、維持管理費が増加し続ける。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 369

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	ファミリーサポートセンター／とちぎコミュニティプラザ内	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 12 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	-㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	子育て総務課
利用状況	・会員数 813 人 ・活動状況 1,682 件		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	はこのもり児童センターに含む	317,390	0
歳 入(B)	0	0	はこのもり児童センターに含む	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	317,390	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	非常用照明点灯不良が数か所、ランプが消失しているか所があるため修繕が必要。		
大規模改修年度	H26.3	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関庇防水改修工事 ・既存庇一部解体撤去 ・既存防水シート撤去 ・加硫系ゴムシート防水工事 ・庇改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・長期利用施設として、長期営繕計画等を策定し、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。		

5. 課題

・複合施設で車で来訪者が多いが、駐車場が少ない。 ・施設の老朽化による修繕費の増加。 ・各種工事費が高額なため、個別計画を策定し早急に進めなければ、維持管理費が増加し続ける。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 370

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	はこのもり保育園／とちぎコミュニティプラザ内	住 所	栃木市箱森町 36-31
建築年	平成 12 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,183.78 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	保育課
利用状況	・利用定員 150 名（令和 7 年 3 月 31 日現在園児数） 0 歳児 13 名 1 歳児 16 名 2 歳児 18 名 3 歳児 29 名 4 歳児 30 名 5 歳児 29 名 合計 135 名		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	353,540	395,725	1,101,782	656,403	691,565
歳 入(B)	2,010,100	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	-1,656,560	395,725	1,101,782	656,403	691,565

3. 施設の状態

点検・診断結果	経年による劣化がみられるが、大きな不具合は見られなかった。 非常用照明の不点灯のため、対応が必要。 受変電設備点検の結果、問診は異常なし。経年による改善願いたい項目が提示（検討要）		
大規模改修年度	R15 頃	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	建物屋根、壁等改修		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用していく施設であることから、長期営繕計画等を策定し、適切な維持補修を行い、施設の長寿命化を図る。 ・保育所等整備基本方針に基づいて、効果的な施設の在り方を検討する。		

5. 課題

・施設の経年劣化により、維持補修費が増加している。 ・園内の駐車台数が少なく、園行事等での駐車場確保が難しい。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 371

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	栃木第六地区コミュニティセンター／とちぎ西部生きがいセンター内	住 所	栃木市菌部町 2-14-9
建築年	平成 15 年（築年数 22 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	858.25 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	4,875.28 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定避難所	所管課	地域政策課
利用状況	大会議室 602 件 8,385 人 調理室 7 件 140 人 中会議室 1 109 件 1,080 人 中会議室 2 203 件 1,846 人 和室 1 31 件 260 人 和室 2 140 件 3,852 人 合計 1,092 件 15,563 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	1,514,700	0	0	0	229,900
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	1,514,700	0	0	0	229,900

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階中会議室、可動間仕切り作動不良 非常用照明の故障、又はバッテリー不足のため改善が望ましい。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・とちぎ西部生きがいセンターにおいては、今後も活用していく施設であることから、他の施設と連携を図り適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・2 階和室・中会議室の空調設備故障中。 ・コミュニティセンター機能においては、市内各地区にある公民館等の集会施設を含め、施設のあり方（適正配置等）を検討する必要がある。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 372

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	老人福祉センター長寿園／とちぎ西部生きがいセンター内／附属建物含	住 所	栃木市菌部町 2-14-9
建築年	平成 15 年（築年数 22 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,792.23 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	高齢介護課
利用状況	・利用者数 28,394 人（昨年比 4,627 人増） ・開館日数 296 日 ・開館時間 9：00～17：00		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	19,311,718	18,127,338	20,602,039	18,508,264	25,120,285
歳 入(B)	782,035	1,180,819	1,576,826	1,911,064	2,446,561
コスト(A)-(B)	18,529,683	16,946,519	19,025,213	16,597,200	22,673,724

3. 施設の状態

点検・診断結果	2F 屋上の屋外用床材に割れあり。子供の遊び場であるため要改修との診断あり。 エアコン故障中→2F 中会議室（1）、（2）、和室（1）、（2）、調理室		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・栃木地域内に 3 カ所ある老人福祉センターの統合を検討する。		

5. 課題

・空調、機械設備の老朽化が進んでいる。今後、施設内設備の全体的な見直し・改修が必要だが、水害被害を受けやすい立地のため、総合的に施設の在り方を検討する必要がある。
・2 階各部屋の空調が故障中のため、設計費及び工事費の予算確保が必要である。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 373

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	そのべ児童館／とちぎ西部生きがいセンター内	住 所	栃木市園部町 2-14-9
建築年	平成 15 年（築年数 22 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	302.10 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	子育て総務課
利用状況	・利用者数 9,181 人 ・1 日平均 31 人 【内訳】乳幼児 3,735 人 小学生 1,324 人 中学・高校生 612 人 大人 3,510 人 ・行事 100 回参加者 2,964 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	971,944	441,792	610,951	89,132	1,151,980
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	971,944	441,792	610,951	89,132	1,151,980

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階遊び場 床に割れや防水立上りカビあり修繕が必要		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・市内に複数ある児童館については、施設の集約化や複合化、適正配置を検討する。		

5. 課題

・今後も活用していく施設であることから、長期営繕計画等を策定し、適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図る。
・児童館については、児童館機能のあり方（適正配置）について検討する。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 374

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	栃木第三地区コミュニティセンター／栃木第三地区コミュニティセンター内／附属建物含	住 所	栃木市境町 19-3
建築年	平成 6 年（築年数 31 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	325.11 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	918.87 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	地域政策課
利用状況	大会議室 171 件 2,222 人 中会議室 112 件 1,475 人 和室 36 件 308 人 調理室 2 件 40 人 合計 321 件 4,045 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	402,524	1,098,692	3,024,312	2,866,979	74,100
歳 入(B)	20,315	38,903	55,399	42,381	70,035
コスト(A)-(B)	382,209	1,059,789	2,968,913	2,824,598	4,065

3. 施設の状態

点検・診断結果	2F 和室の壁に水漏の跡が見られるため屋根の防水補修を行う予定。 2F 和室天井に雨漏りの痕跡が新たに見られた。壁紙内部にも広範囲にカビが発生しており、今後対応の検討が必要。		
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関屋根防水改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・長期的に利用する施設として、適切な管理を行う。 ・地域コミュニティの維持・継続を推進することから、適切な維持管理が必要		

5. 課題

・備品、空調設備の老朽化が進んでいる。 ・駐車場が狭い。 ・コミュニティセンター機能においては、市内各地区にある公民館等の集会施設を含め、施設のあり方（適正配置等）を検討する必要がある。 ・老朽化に伴う施設のあり方については、栃木地区第 3・4・5・6 コミュニティセンターも含め全体計画を前提に検討する必要がある。			
---	--	--	--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 375

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	教育支援センター（はばたき）／ 栃木第三地区コミュニティセンタ ー内	住 所	栃木市境町 19-3
建築年	平成 6 年（築年数 31 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	314.10 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	918.87 m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	学校教育課
利用状況	教育支援センターはばたき利用者数 1,384 人		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	2,444,958	0	0	0	2,167,286
歳 入(B)	280,434	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	2,164,524	0	0	0	2,167,286

3. 施設の状態

点検・診断結果	1F 作業・印刷室及び通路の壁面下部クロスの水害によるカビについては、補修工事を令和 5 年 5 月に実施済み。 男子更衣室壁面に家具が置いてある為、開閉確認(家具の裏側に排煙手動開放装置がある)は実施していない。家具の移動が必要。 消防設備点検不良箇所改修工事を令和 7 年 3 月に実施。		
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関屋根防水改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	令和 5 年 9 月から学校教育課栃木市教育支援センター「はばたき」が入居。令和 6 年度から電気料等施設にかかる費用を学校教育課で計上。		

5. 課題

・備品・空調設備の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 376

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	栃木第四地区コミュニティセンター／栃木第四地区コミュニティセンター内	住 所	栃木市旭町 9-7
建築年	昭和 57 年（築年数 43 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	660.13 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	1,324.42 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	地域政策課
利用状況	集会室 231 件 2,313 人 和室(東・中・西)391 件 2,006 人 調理室 49 件 316 人 合計 671 件 4,635 人		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	785,683	711,780	2,220,445	1,962,883	4,377,562
歳 入(B)	49,432	83,711	121,025	101,337	45,670
コスト(A)-(B)	736,251	628,069	2,099,420	1,861,546	4,331,892

3. 施設の状態

点検・診断結果	2 階集会室の天井仕上げ材に水漏れの痕跡あり。天井裏空調配管の結露によると思われる。 (屋上防水処理状況に不具合ない)。 外部換気扇フードが破損している。雨漏りの原因となる可能性がある為早急の処理が必要。 1F 廊下のタイル破損部分は修理済。 集会室、ロビーのダウンライトに浮きが見られ、今後対応が望まれる。		
大規模改修年度	R3	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	玄関屋根防水改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・第一期適性配置計画期間内は現状維持としつつも、市内各地域にある公民館等の集会施設を含め、施設のあり方（適性配置等）を検討する必要がある。 ・当施設の現状や課題を踏まえ、維持管理を行う。 ・地域コミュニティの維持・継続を推進することから、適切な維持管理が必要		

5. 課題

・備品、空調設備の老朽化が進んでいる。 ・駐車場が狭い。(駐車台数 8 台)

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 377

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 2 複合施設		
施設名	厚生センター／栃木第四地区コミュニティセンター内	住 所	栃木市旭町 9-7
建築年	昭和 57 年（築年数 43 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	660.13 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	1,324.42 ㎡（うち借地面積 0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	人権・男女共同参画課
利用状況			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	289,300	224,090	209,338	215,279	220,730
歳 入(B)	6,905,000	6,491,250	6,132,000	36,200	29,697
コスト(A)-(B)	-6,615,700	-6,267,160	-5,922,662	179,079	191,033

3. 施設の状態

点検・診断結果	栃木第四地区コミュニティセンターと同じ		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・当施設の現状や課題を踏まえ、維持管理を行う。 ・当施設は、様々な人権課題を解決するために設置された施設であることから、利用者や関係団体との協議を行い、二期以降のあり方として大平隣保館との統合などを検討する。		

5. 課題

・備品、空調設備の老朽化、床のカーペットタイルの剥離が著しい。 ・駐車場が狭い。（駐車台数 8 台） ・蛍光灯の製造・輸出入が 2027 年末に終了のため施設内照明の LED 化が必要。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 378

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	防災備蓄倉庫（旧栃木方面隊第 11 分団第 5 部）	住 所	栃木市出流町 159-2
建築年	昭和 62 年（築年数 36 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.52 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	76.03 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	危機管理課
利用状況			

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	・シャッターに錆び有り、動きが悪い。		
大規模改修年度	R10 頃	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	屋根、ひび割れ修繕		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	D
方 針	・適正な管理を行い、長期的に利用する。		

5. 課題

・常時使用する施設ではないため、災害時の使用に支障がないよう定期的に施設の状況を確認する必要がある。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 379

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	入舟町倉庫	住 所	栃木市入舟町 8-18
建築年	平成 9 年（築年数 28 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	618.61 m ²	耐用年数	30 年
敷地面積	466.65 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・倉庫として利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	174,873	211,220	226,534	209,713	227,226
歳 入(B)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	171,873	208,220	223,534	206,713	224,226

3. 施設の状態

点検・診断結果	全体的に良好な状態である。（設備点検対象部位の不具合はなし）。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、市内に複数ある倉庫（書庫）等の現状等を踏まえ、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

無

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 380

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	元質屋書庫	住 所	栃木市入舟町 20-5
建築年	不明年（築年数-年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	89.25 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	225.61 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・倉庫として利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	2,820	2,820	2,820	3,771	3,931
歳 入(B)	0	3,000	4,500	4,500	4,500
コスト(A)-(B)	2,820	-180	-1,680	-729	-569

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・旧耐震基準であり、施設の老朽化が進んでいる。 ・市内に点在する書庫、倉庫について集約を図る。		

5. 課題

・耐震診断未実施。 ・倉庫以外の用途は難しい。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 381

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧教育委員会／付属建物含	住 所	栃木市万町 15-25
建築年	昭和 9 年（築年数 91 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	190.21 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	826.54 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・利用なし ・活用事業者を募集し、令和 7 年 4 月 1 日付で株式会社ティ・エ・エスと定期建物賃貸借契約を締結。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	13,200	8,800	1,221,018
歳 入(B)	600,000	600,000	600,000	600,000	407,000
コスト(A)-(B)	-600,000	-600,000	-586,800	-591,200	814,018

3. 施設の状態

点検・診断結果	風除室廻り建具補修、調整が必要です。 R4 歴史的建造物調査実施 ⇒全体良好。特に異状なし。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、適切な維持管理を行う。		

5. 課題

・活用事業者が決定したため、密に連携していく必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 382

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	元吹上出張所（石倉書庫）	住 所	栃木市吹上町 544-1
建築年	不明年（築年数-年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	39.66 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	1,118.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・ 1 階を管財課及び所管不明の看板、境界杭等の倉庫として使用。 ・ 2 階は所管不明の文書がある。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 旧耐震基準であり、施設の老朽化が進んでいる。 ・ 市内に点在する書庫、倉庫について集約を図る。		

5. 課題

・ 2 階に所管不明の文書がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 383

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	元食糧事務所	住 所	栃木市吹上町 544-1
建築年	不明年（築年数-年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	65.28 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	979.43 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	地域政策課
利用状況	吹上町第二自治会町内公民館として貸与しているが、老朽化が激しいため利用はされていない。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	6,000	7,500	10,245	10,500	10,500
コスト(A)-(B)	-6,000	-7,500	-10,245	-10,500	-10,500

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	C
方 針	・現在、地元公民館として貸与しているが、老朽化して危険なため使用していない。取り壊してほしいと要望がある。		

5. 課題

・老朽化が著しく、特に雨漏りや床の腐食が見られ使用不可。 ・地元から取り壊しの要望がある。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 384

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	寺尾石倉書庫	住 所	栃木市梅沢町 1151-2
建築年	昭和 42 年（築年数 58 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	19.83 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	学校施設課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	D
方 針	・旧耐震であり、施設の老朽化が進んでいる。 ・市内に点在する書庫、倉庫について集約をはかる。 （新設ではなく、既存施設を活用した集約）		

5. 課題

・解体時期が未定である

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 385

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧寺尾南小学校 校舎／付属建物 含	住 所	栃木市尻内町 680-1
建築年	平成 6 年（築年数 31 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	2,587.86 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	7,740.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・令和 3 年度に行財政改革推進課で今後の利用について検討した結果、 倉庫としての利用が決定した。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	432,358	0	1,510,755	1,333,507	1,451,108
歳 入(B)	0	0	3,000	3,000	3,000
コスト(A)-(B)	432,358	0	1,507,755	1,330,507	1,448,108

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・倉庫として利用。		

5. 課題

・校舎の一部が、土砂災害特別警戒区域に指定されている。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 386

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧寺尾南小学校 屋内運動場／付属建物含	住 所	栃木市尻内町 680-1
建築年	昭和 55 年（築年数 45 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	536.64 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・令和 3 年度に行財政改革推進課で今後の利用について検討した結果、倉庫としての利用が決定したが、体育館については劣化が進んでいるため、緊急時の一時的な保管場所としてのみ、使用をする。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	B
方 針	・緊急時の一時的な保管場所として利用。		

5. 課題

・土砂災害警戒区域に指定されている。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 387

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	道路河川維持課車庫／付属建物含	住 所	栃木市城内町 2-62-10
建築年	平成 21 年（築年数 16 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	528.08 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	3,535.38 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	道路河川維持課
利用状況	・道路河川等の維持管理等を実施する作業員の事務所及び車両、資機材の保管庫として利用。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	436,981	423,678	431,086	425,508	416,889
歳 入(B)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
コスト(A)-(B)	421,981	408,678	416,086	410,508	401,889

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・適正な管理を行い、長期的に利用する。		

5. 課題

・特になし。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 388

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧金澤呉服店 店舗・住居	住 所	栃木市倭町 290-1
建築年	明治 41 年（築年数 117 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	178.35 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	294.04 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・ R2 年度から蔵の街課管理となった。 ・ 利活用の検討のため、民間団体等に試験的に貸し出しを行った。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	3,916,000	22,205,800	2,335,736	500,497
歳 入(B)	0	0	0	0	140,193
コスト(A)-(B)	0	3,916,000	22,205,800	2,335,736	360,304

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	・ 土蔵屋根吹替を実施		

4. 施設の方角性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・ 栃木市歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的風致形成建造物に指定し、保全を図る。		

5. 課題

・ 地元の理解が得られるような利活用を検討していく必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 389

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧金澤呉服店 土蔵	住 所	栃木市倭町 290-1
建築年	寛永 6 年（築年数 172 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	49.58 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	294.04 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・ R2 年度から蔵の街課管理となった。 ・ 現在利用されていない。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む
歳 入(B)	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む	店舗・住居に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R4	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	・ 土蔵屋根吹替を実施		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・ 栃木市歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的風致形成建造物に指定し、保全を図る。		

5. 課題

・ 地元の理解が得られるような利活用を検討していく必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 390

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	放置自転車保管所	住 所	栃木市城内町 2-3-3
建築年	平成 15 年（築年数 22 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	13.50 m ²	耐用年数	25 年
敷地面積	669.00 m ² （うち借地面積 669.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	交通防犯課
利用状況	・（事務所）返還件数 5 台/年 ・（保管スペース）保管台数 86 台/年		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	2,820	2,820	2,820	3,554	4,096
歳 入(B)	104,000	36,000	38,000	18,000	10,000
コスト(A)-(B)	-101,180	-33,180	-35,180	-14,446	-5,904

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R10 頃	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	屋上・外壁等の防水工事、床の張り替え等の大規模改修		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	B
方 針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図る。		

5. 課題

--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 391

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	防災備蓄倉庫（旧大平方面隊第 3 分団第 2 部）	住 所	栃木市大平町西野田 169-2
建築年	昭和 56 年（築年数 44 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	36.00 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	189.92 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	危機管理課
利用状況	・ 倉庫 ・ 備蓄品と防災訓練用資材が保管されている。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	4,500
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	-4,500

3. 施設の状態

点検・診断結果	・ シャッターに錆び有り、動きが悪い。 屋根鋼板に錆びあり。樋金具部に錆びあり。		
大規模改修年度	R10 頃	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	屋根		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	D
方 針	・ 代替場所が確保できたら廃止する。		

5. 課題

・ 備蓄品及び防災訓練用資材の保管場所を確保する必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 392

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	大平車両センター	住 所	栃木市大平町西野田 1527-3
建築年	昭和 54 年（築年数 46 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	458.77 m ²	耐用年数	34 年
敷地面積	1,753.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	大平地域づくり推進課
利用状況	・ 車両センター一部（車庫の一部 157.5 m ² ＋事務室一室 44 m ² ＝201.5 m ² ）を公益社団法人栃木市シルバー人材センター大平営業所として使用貸借。 ・ 車庫に大平市有バスを保管。 ・ 車タイヤ等（大平地域づくり推進課・管財課）を保管。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	86,728	99,673	261,157	87,651	112,004
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)－(B)	86,728	99,673	261,157	87,651	112,004

3. 施設の状態

点検・診断結果	天井変形により換気扇グリル浮きがあり、落下する危険性のあるため修繕が必要。 露出配管保温材が劣化により消失しているため修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・ 施設の老朽化が進行していることから、用途を廃止するか利用者への譲渡などを検討する。		

5. 課題

・ 全体的に施設の老朽化が進んでいる。 ・ 外壁の亀裂、内部鉄骨の錆等。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 393

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧山合教員住宅／付属建物含	住 所	栃木市藤岡町藤岡 817-2・818-2
建築年	昭和 41 年（築年数 59 年）	構造・階数	CB 造・1 階
延床面積	96.00 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	456.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	藤岡地域づくり推進課
利用状況	・老朽化が著しく利用していない。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0		0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	建物が化して老朽化しており機能も全くなく、今後の処理については関係課と協議が必要である。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	C
方 針	・用途廃止・解体		

5. 課題

・老朽化が著しいため取り壊す必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 394

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	道路河川維持課底谷置場	住 所	栃木市藤岡町藤岡 4555-5
建築年	平成 3 年（築年数 34 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	96.16 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	4,106.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	道路河川維持課
利用状況	・道路等補修用材料などを保管。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・令和 8 年度を目途に廃止する。		

5. 課題

・特になし。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 395

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧藤岡第二中学校 校舎／付属建物含	住 所	栃木市藤岡町富吉 1544
建築年	昭和 55 年（築年数 45 年）	構造・階数	RC 造・3 階
延床面積	2,963.07 m ²	耐用年数	47 年
敷地面積	21,955.00 m ² （うち借地面積 667.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	学校施設課
利用状況	廃校		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	17,899,684	3,533,097	1,946,712	2,768,892	2,052,381
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	17,899,684	3,533,097	1,946,712	2,768,892	2,052,381

3. 施設の状態

点検・診断結果	シート防水剥離浮き、軒裏塗膜剥離、内壁クラックが見られるため、計画的な改修工事が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	D
方 針	・新たな利活用を検討する。		

5. 課題

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 396

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧藤岡第二中学校 屋内運動場／ 附属建物含	住 所	栃木市藤岡町富吉 1544
建築年	昭和 57 年（築年数 43 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	1,315.13 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積 -㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	学校施設課
利用状況	-		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	ALC 版破損ありのため修繕が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	D
方 針	・校舎と同じ。		

5. 課題

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 397

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	藤岡総合体育館西側倉庫	住 所	栃木市藤岡町藤岡 1788
建築年	平成 10 年（築年数 27 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	65.00 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	65.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	文化課
利用状況	・ 藤岡町内の遺跡出土遺物を保管。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・ 市内に複数ある歴史民俗資料館等について、施設の集約や複合化、及び展示する場所の確保などを検討し、適正な維持・管理を図る。		

5. 課題

・ 歴史民俗資料館等の施設を集約するためには、収蔵品の保管場所及び展示場所が必要。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 398

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	小平浪平生家 母屋	住 所	栃木市都賀町合戦場 755-1
建築年	昭和 2 年（築年数 98 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	200.26 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	2,405.70 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・生家の利活用方法について検討中である。敷地内及び外観のみ一般公開（事前予約制）している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	1,422,438	1,448,043	5,376,103	6,384,875	1,839,862
歳 入(B)	0	0	2,283,000	7,780,000	2,100,000
コスト(A)-(B)	1,422,438	1,448,043	3,093,103	-1,395,125	-260,138

3. 施設の状態

点検・診断結果	倒壊する可能性が高い		
大規模改修年度	R9	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・日本産業の礎を築いた小平浪平の生家を「ものづくりの聖地」として保存するほか、同氏の功績の顕彰や起業家の育成をするなど、生家の利活用方法について検討する。		

5. 課題

・建物の老朽化が著しいため、活用するには大規模な改修を要する。 ・利活用方法の検討を引き続き行う必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 399

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	小平浪平生家 文庫蔵	住 所	栃木市都賀町合戦場 755-1
建築年	明治 1 年（築年数 157 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	64.46 m ²	耐用年数	41 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・生家の利活用方法について検討中である。敷地内及び外観のみ一般公開（事前予約制）している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
歳 入(B)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	倒壊する可能性が高い		
大規模改修年度	R9	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・日本産業の礎を築いた小平浪平の生家を「ものづくりの聖地」として保存するほか、同氏の功績の顕彰や起業家の育成をするなど、生家の利活用方法について検討する。		

5. 課題

・建物の老朽化が著しいため、活用するには大規模な改修を要する。 ・利活用方法の検討を引き続き行う必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 400

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	小平浪平生家 倉庫	住 所	栃木市都賀町合戦場 755-1
建築年	昭和 10 年（築年数 90 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	116.23 m ²	耐用年数	41 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・生家の利活用方法について検討中である。敷地内及び外観のみ一般公開（事前予約制）している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
歳 入(B)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	倒壊する可能性が高い		
大規模改修年度	R9	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・日本産業の礎を築いた小平浪平の生家を「ものづくりの聖地」として保存するほか、同氏の功績の顕彰や起業家の育成をするなど、生家の利活用方法について検討する。		

5. 課題

・建物の老朽化が著しいため、活用するには大規模な改修を要する。 ・利活用方法の検討を引き続き行う必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 401

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	小平浪平生家 物置	住 所	栃木市都賀町合戦場 755-1
建築年	大正 3 年（築年数 111 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	73.55 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・生家の利活用方法について検討中である。敷地内及び外観のみ一般公開（事前予約制）している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
歳 入(B)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	倒壊する可能性が高い		
大規模改修年度	R6	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・日本産業の礎を築いた小平浪平の生家を「ものづくりの聖地」として保存するほか、同氏の功績の顕彰や起業家の育成をするなど、生家の利活用方法について検討する。		

5. 課題

・建物の老朽化が著しいため、活用するには大規模な改修を要する。 ・利活用方法の検討を引き続き行う必要がある。

1. 施設概要

カルテ No. 402

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	小平浪平生家 勉強小屋	住 所	栃木市都賀町合戦場 755-1
建築年	明治 10 年（築年数 148 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	26.41 m ²	耐用年数	22 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	総合政策課
利用状況	・生家の利活用方法について検討中である。敷地内及び外観のみ一般公開（事前予約制）している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
歳 入(B)	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む	母屋に含む
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	倒壊する可能性が高い		
大規模改修年度	R9	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	耐震改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	C
方 針	・日本産業の礎を築いた小平浪平の生家を「ものづくりの聖地」として保存するほか、同氏の功績の顕彰や起業家の育成をするなど、生家の利活用方法について検討する。		

5. 課題

・建物の老朽化が著しいため、活用するには大規模な改修を要する。 ・利活用方法の検討を引き続き行う必要がある。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 403

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	防災備蓄倉庫（都賀）	住 所	栃木市都賀町原宿 2273
建築年	平成 18 年（築年数 19 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	33.00 m ²	耐用年数	31 年
敷地面積	373.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	危機管理課
利用状況	・倉庫 ・敷地内に個人用ポンプ有。占用許可を出して個人の方から使用料徴収している。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	14,530	15,474	15,275	3,929
歳 入(B)	0	632	632	632	616
コスト(A)－(B)	0	13,898	14,842	14,643	3,313

3. 施設の状態

点検・診断結果	・シャッターの動きが少し悪い。		
大規模改修年度	R15 頃	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	支柱浸食・錆び等による修繕 シャッター修繕		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	D
方 針	・適正な管理を行い、長期的に利用する。		

5. 課題

・常時使用する施設ではないため、災害時の使用に支障がないよう定期的に施設の状況を確認する必要がある。 ・防災倉庫のある敷地内に、旧都賀町時代からの個人の農業用ポンプが設置されている。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 404

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	都賀バス車庫／付属建物含	住 所	栃木市都賀町原宿 537-1
建築年	平成 4 年（築年数 33 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	316.54 m ²	耐用年数	30 年
敷地面積	1,794.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	都賀地域づくり推進課
利用状況	【1 階】車庫（管財課所管大型バス 2 台） 【2 階】R7 年 2 月～土地改良区事務所 【別棟】物置 【駐車場】管財課所管 中型バス 1 台		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	111,496	91,351	87,023	79,517	116,367
歳 入(B)	4,500	6,000	4,500	4,500	6,000
コスト(A)－(B)	106,996	85,351	82,523	75,017	110,367

3. 施設の状態

点検・診断結果	玄関及び 2 階踊場の誘導灯・非常用照明の点灯不可がある。改善が必要。 外壁面（鋼板サイディング）及びシャッターボックスに錆がある。修繕が望ましい。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	D
方 針	・市バスの車庫として存続予定である。 ・建築してから一定の年数が経過しているため、営繕計画の策定が必要である。		

5. 課題

・外壁に傷んでいる部分が目立ってきている。 ・市としての市有バスの方針によって、建物の在り方が変わってしまうため、今後の中長期的な市有バスに関する方針の検討が必要であり、また、それに則り、営繕計画を策定する必要がある。 ・行政財産として借用させるにあたり、使用料、利用料の基準を定める必要がある。			
--	--	--	--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 405

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	都賀公民館分室	住 所	栃木市都賀町原宿 537-1
建築年	平成 7 年（築年数 30 年）	構造・階数	その他・1 階
延床面積	100.24 m ²	耐用年数	30 年
敷地面積	-m ² （うち借地面積 -m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	都賀地域づくり推進課
利用状況	・総合型地域スポーツクラブ「あいあいクラブ都賀」に貸し出し中		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	111,496	0	0	0	0
歳 入(B)	4,500	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	106,996	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果	・鉄骨柱脚プレートの錆 ・鉄骨ポーチ柱の錆 ・屋根裏側断熱材の剥離 ・軒樋が漏水で変色 ・コーナー材が、がたついている。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	存続	進 捗 状 況	D
方 針	・公民館分室として存続予定である。		

5. 課題

・経年劣化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 406

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	大型防除機格納庫	住 所	栃木市都賀町原宿境ノ宮 1917
建築年	平成 7 年（築年数 30 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	153.18 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	979.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・トラクター・無人ヘリの格納及び附属作業機の格納。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	譲渡・民営化	進 捗 状 況	B
方 針	・栃木市農業公社所有の農機具格納のための施設であることから、農業公社への譲渡で検討する。		

5. 課題

・一般財団法人栃木市農業公社が公益性があるものとしてとらえ、無償譲渡できるか関係各課と調整中である。
--

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 407

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧デイサービス真名子(元高齢者活動センター)	住 所	栃木市西方町真名子 1400-1
建築年	昭和 55 年（築年数 45 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	841.49 m ²	耐用年数	50 年
敷地面積	4,261.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・利用なし ・令和 6 年 3 月 31 日付けで返還された。		

2. 維持管理費

(単位：円)

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・施設の老朽化が進んでいることから、売り払い・解体を検討する。		

5. 課題

・施設の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 408

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧社会福祉協議会西方支所（元第 2 保育所）／付属建物含	住 所	栃木市西方町元 1601-1
建築年	不明年（築年数-年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	396.38 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	1,412.90 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・ 栃木市社会福祉協議会へ貸借契約（無償）平成 12 年 4 月 1 日～ ・ 同協議会にて維持管理を行ってきたが、令和 6 年 5 月 31 日付けで返還された。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	1,707,200
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	1,707,200

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	B
方 針	・ 施設の老朽化が進んでいることから、売り払い・解体を検討する。		

5. 課題

・ 施設の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 409

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧母子健康センター(シルバー人材センタ-南事業所)／附属建物含	住 所	栃木市岩舟町下津原 155-19
建築年	昭和 39 年（築年数 61 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	345.78 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	1,351.28 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	居住誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	管財課
利用状況	・ 栃木市シルバー人材センターへ貸借契約（無償）令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日 ・ 令和 7 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日の期間で契約を更新した。 ・ 公益社団法人栃木市シルバー人材センター≪南部事務所≫にて維持管理を行う。		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	0	0	0	0	0
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3. 施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	譲渡・民営化	進 捗 状 況	B
方 針	・施設の老朽化が進行していることから、売り払い・解体もしくは利用者等への譲渡などを検討する。		

5. 課題

・施設の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 410

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧小野寺中体育館／付属建物含	住 所	栃木市岩舟町三谷 1790
建築年	昭和 46 年（築年数 54 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	621.74 m ²	耐用年数	38 年
敷地面積	20,076.00 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・倉庫として利用		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	465,797	79,132	70,920	71,997	5,598
歳 入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	465,797	79,132	70,920	71,997	5,598

3. 施設の状態

点検・診断結果	現在は倉庫として使われているため、用途に合った消防設備を設置してください。 建物の老朽化が進んでいるため、修繕等の対策を行ってください。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	廃止	進 捗 状 況	C
方 針	・旧耐震であり、施設の老朽化が進んでいる。 ・市内に点在する書庫、倉庫について集約をはかる。 （新設ではなく、既存施設を活用した集約）		

5. 課題

・倉庫内の荷物の搬入先。

施設カルテ

令和 7（2025）年度

1. 施設概要

カルテ No. 411

分 類	18 行政系施設 1 庁舎等 3 その他		
施設名	旧静和連絡所	住 所	栃木市岩舟町静和 2228-2
建築年	昭和 32 年（築年数 68 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	397.48 m ²	耐用年数	24 年
敷地面積	11,770.82 m ² （うち借地面積 0.00 m ² ）	耐震性	無
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	岩舟地域づくり推進課
利用状況	・倉庫として利用		

2. 維持管理費

（単位：円）

	R2	R3	R4	R5	R6
歳 出(A)	30,102	970,992	106,364	68,874	0
歳 入(B)	0	0	0	257,488	144,653
コスト(A)-(B)	30,102	970,992	106,364	-188,614	-144,653

3. 施設の状態

点検・診断結果	外灯が破損及びずれているため修繕が必要。		
大規模改修年度	H23	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	既存改修工事		

4. 施設の方向性及び目標

方 向 性	その他	進 捗 状 況	C
方 針	・大規模改修してから間もないことから、他の用途で利活用できないか検討する。		

5. 課題

・倉庫内の荷物の搬入先。
